

## 出力アダプタ取扱説明書

Rev.3.3

## 1. 概要

- 出力アダプタはパソコンから外部機器へオン/オフ信号を出力する装置です。
- パソコンの USB ポートに接続し、操作ソフトによりキー入力やマウスで出力のオン/オフを操作します。



## 2. 各部の名称と機能



## 3. インストール

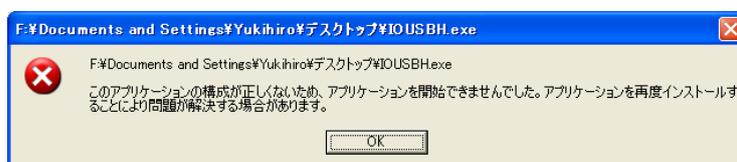
USB ポートに差し込むと自動的にインストールが行われます。  
パソコンからは「ヒューマンインターフェイスデバイス」として認識されます。

## 4. 操作ソフトのインストール

1. CD内の IOUSB33.exe をハードディスクにコピーしてください。
2. 動作確認のため IOUSB33.exe をダブルクリックして起動してください。
3. 右図のような出力操作画面が出ればインストール完了です。
4. アプリケーションエラーが出た場合は、以下の方法で  
. NET Framework3.5SP1 をインストールしてください。



## ●Windows Xp、WindowsVista の場合



5. CD内の dotnetfx35.exe を実行してください。インストールの途中でインターネットへの接続が試みられますが、必要なファイルはすべてCD内にあるため、インターネットに接続していなくてもインストールは完了します。
6. もう一度 IOUSB3.exe を起動し別のアプリケーションエラーが出る場合はCD内の vcredist\_x86.exe を実行し Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable をインストールしてください。

●Windows7、Windows8、Windows10 の場合

ふたつの方法があり、どちらもインターネット接続が必要です。

\*エラーメッセージからインストールする方法

エラーメッセージが出たら、「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックし、画面にしたがってインストールを行ってください。



\*コントロールパネルからインストールする方法

コントロールパネルで、[プログラムと機能] を選択し、[Windows の機能の有効化または無効化] を選択し、[Microsoft .NET Framework 3.5.1] チェック ボックスをオンにします。



5. 操作方法

1. 「IOUSB33.exe」を起動します。
2. 「1秒」ボタンを押すと出力が1秒間オンとなります。
3. 「5秒」ボタンを押すと出力が5秒間オンとなります。
4. 「連続」ボタンを押すと出力がオンのままになります。
5. 出力がオフの時背景色は緑です。
6. 出力がオンの時背景色がオレンジ色になり、アダプタの出力表示が点灯します。
7. 出力がオンのときに終了ボタン以外のボタンのどれかを押しと出力はオフになります。(中断)
8. 終了ボタンを押すと操作画面が終了します。
9. 操作画面の終了後も出力状態の保持と時間の計数が継続し、指定した時間が経過すると出力がオフになります。
10. 出力アダプタの接続が確認できない場合「出力アダプタを接続してください」と表示され、背景が灰色になります。
11. 終了時の画面の位置を記憶し、次回起動時に同じ位置に表示されます。



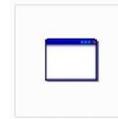
12. 「IOUSB331.exe」は、起動後自動的に出力がオンになり、1秒後に出力がオフになって自動的に終了するソフトです。必要に応じてハードディスクにコピーして使用してください。
13. 「IOUSB335.exe」は、起動後自動的に出力がオンになり、5秒後に出力がオフになって自動的に終了するソフトです。必要に応じてハードディスクにコピーして使用してください。
14. 「activate.exe」は、IOUSB33.exe が他のウィンドウの影になったときに最前面に表示するためのソフトで、IOUSB33.exe が使用します。IOUSB33.exe と同じフォルダにコピーしてください。
15. キーボードによる操作



IOUSB331.exe



IOUSB335.exe



activate.exe

操作	キー	備考
項目移動	Tab	Shift+Tab で逆順
実行	Enter	
1秒ボタン	Alt+1	
5秒ボタン	Alt+5	
連続ボタン	Alt+9	
終了ボタン	Alt+E	Xボタン、Alt+F4 でも可